

## 第67回入学式

### 98名が新たな決意で出発

4月7日の武道館での始業式に続いて、翌8日は「あしびの郷・ちな」で両町から多数の来賓のご臨席のもと、入学式が盛大に挙行された。普通科62名、商業科36名の計98名が、厳かな緊張感のもと担任に先導されて笑顔で会場に入場した。

新入生を代表して、普通科の宮内雅也君（和泊中出身）が「勉学に励み生徒としての本分に反しない」と元気づけ宣誓し、福迫校長は「『人はすべて自分の模範となる』という言葉通り、どんな人からも必ず学ぶことがある。すべての出会いをプラスに捉え、よい出会いにして欲しい」と式辞を述べた。平勝美PTA会長は「離陸には向かい風が必要だ。不安や悔しさで眠れない夜があっても、大空に羽ばたこうとする大切な一瞬である。来たるべき離陸に向けて、まっすぐに風を受けとめよう」と励ました。両町を代表して伊地知実利和泊町長は「一つ一つの困難に打ち勝つ経験が自分自身を磨き上げてくれる。とことん悩み、考え抜き、突き詰めて将来の夢を見つけて欲しい」と述べた。最後に中学校を代表して前田浩之田皆中校長が「失敗で止めるから失敗なのだ。成功するまでやればよい」という言葉例にあげて、「チャレンジすることから全ては始まる。たくさんのごことにチャレンジしよう。これからの3年間は無限の選択肢の中から自分を生かす道を選ぶためにあるのだ」と力強く激励した。新入生は、在校生の校歌に励まされ、高校生活をスタートさせた。



4月7日の武道館での始業式に続いて、翌8日は「あしびの郷・ちな」で両町から多数の来賓のご臨席のもと、入学式が盛大に挙行された。普通科62名、商業科36名の計98名が、厳かな緊張感のもと担任に先導されて笑顔で会場に入場した。



## 「まあ、いいか」はやめよう

### 交通指導係 大迫 剛士

今春赴任してきた私が一番驚いたのは、原付通学生生の多さである。前任校では一部の生徒に原付通学を認めてはいたが、本校のようにほとんどの生徒が原付通学をしている状況では、諸君の安全を守るために、交通指導も力の限り取り組んでいかなければならない。早速、交通違反や事故の指導を行ったが、生徒たちは「これくらいだったらいいだろ」と思っていたようだ。このような甘い考えで、原付を運転してもらっては困る。死につながる原付の運転に「まあいいか」という考え

## 平成25年度学校評価について

### 詳しくはHPに掲載

①【職員自己評価の分析と今後の課題】7月の中間報告と比べて各項目で改善が見られる。学校の教育目標を常に意識しながら行動する必要がある一方、「校務分掌」では、全ての項目でA評価となっており、各職員が協力し合って活動できている。教科指導や性教育などB評価の項目もあり、今後の課題である。

②【生徒自己評価の分析と今後の課題】前回は「授業で分からないことについてよく教師に質問する」という項目が、D評価となっていた。今回はC評価となり若干改善した。教師と生徒の信頼関係を高め、より生徒が質問しやすい環境作りが求められる。

③【保護者評価の分析と今後の課題】「子どもの学力が正しく評価されている」の項目でA評価が81人。「子どもが学習内容に真剣に取り組んでいる」はD評価が11人。「家庭と学校とのコミュニケーションがきちんととれ、学校からの連絡や配布物が確実に届いている」はD評価が10人いることから、家庭と学校の連携をさらに深め、生徒が前向きに学習に取り組むように働きかける必要がある。教師側に求められるものは、生徒が自ら主体的に学ぶ気持ちはどう育成するかが今後の大きな課題である。

は絶対にしないでいただきたい。皆さんはまだまだ人生経験が少ないので、事故の怖さを知らずに、勝手な判断で他人を傷つけたり、自分自身の命を失ってしまいかも知れない。

諸君も無事故無違反継続日数を増やすことを意識してほしい。そして何よりも皆さんが交通ルールをしっかり守り、事故で命を落とすことが絶対にならないようにしたい。自分の命は自分だけでなく自分の周りのたぐさんの人の想いがあることを忘れないように。



## 部活動紹介(4月11日)

冲高では、サッカー、野球、陸上、男女バスケット、男女バドミントン、空手道、ソフトテニス、男女バレーボール、弓道、エイサー、書道、吹奏楽、ボクシングの16の部が活動している。

各部は新入生の勧誘に向けて、ビデオを使って練習内容を放映したり、実際に実演するなど、趣向を凝らしたパフォーマンスを繰り広げた。真剣な練習中の魅力も見られ、新入生にとっては、部活動選択の参考になったことだろう。部活動に青春を燃やし、冲高生活を有意義に過ごしてもらいたい。



## 転入者紹介

教頭	橋野	加治木
国語	垣内	勝彩
数学	大迫	典子
音楽	小林	剛士
書道	水口	由布子
英語	大谷	昌紀
商業	真子	航介
実習	堀之内	優一
校務	石井	静香
図書	勝間	明

## 3年1組紹介(委員長安田浩幸)

私たちは男子12名、女子18名の計30名で担任の太田先生(英語)、副担任の前田先生(地理・大園先生(数学)のご指導のもと、日々勉学と部活動に励んでいる。

気が付けば、高校生活の3分の2が過ぎ去り、私たちは受験生としてそれぞれが第一志望合格へ向けて、歩を進めている。新学期になり一ヶ月が経ったが、クラス内の雰囲気も良く、スキマ時間を活用するなど、受験生として自覚が現れてきた。また部活動では、高校生活の集大成を飾るべく、残された時間を大切に練習に打ち込んでいる。

受験生となった今、私たちにとってのゴールは入試である。入試問題を大学からのメッセージとして受け止め、皆と共に読み解いていきたい。



## 平成25年度進路状況

国立大学8名合格(含過年度2)

【国立大学】  
 ・鹿児島大学(人文・経済過・教育過)  
 ・琉球大学(工)・名城大学(看護)  
 ・長崎県立大学(経済)  
 ・宮崎県立看護大学(看護)  
 ・北九州市立大学(文)

【概要】  
 ・大学進学者数(17)  
 ・短期大学進学者数(18)  
 ・専門学校等進学者数(47)  
 ・内医療系(看護5・理学2・他2)  
 ・就職者(14)  
 ・自衛隊(一般曹候補2・自衛官2)  
 ・企業等(県内6・関西3・他1)

※今春の結果は、本校生にとって厳しい結果となった。1年次から目標を持ち学力向上に努め、3年では早く受験に専念して「集中力×時間」で粘り強く頑張り抜くことが進路実現につながる。

## 5月行事予定表

- 1 木 家庭訪問1年三者面談②・3年⑥  
45分授業④⑤⑥ LHR
- 2 金 家庭訪問1年三者面談②・3年⑦  
45分授業③④  
PTA新旧評議員会
- 3 土 憲法記念日
- 4 日 みのりの日
- 5 月 子どもの日
- 6 火 振替休日
- 7 水 全校朝礼(服装容疑検査)  
学校開放日(7日～9日)
- 8 木
- 9 金 心電図脱漏(医療機関)
- 10 土
- 11 日
- 12 月 中間考査 PTA総会
- 13 火 中間考査
- 14 水 中間考査 避難訓練  
高校総体壮行会(12:45)
- 15 木 生徒総会(7限力切)  
1年朝課外開始  
尿検査②次
- 16 金 尿検査②次 交通安全の日
- 17 土 土曜課外全普
- 18 日 開陽スクーリング
- 19 月 SHR  
いじめを考える週間②5日  
45分授業
- 20 火 いじめ問題を考えるLHR
- 21 水 歯科検診8:55  
文化祭オーディション  
教育相談(1年)②27日
- 22 木 PTA総会事後説明会
- 23 金 月曜校時
- 24 土
- 25 日 開陽スクーリング
- 26 月 学年朝礼
- 27 火 教育相談最終日
- 28 水 水結核検診(1年・職員 13:30)
- 29 木 特別時間割①  
冲高立志塾(1年生総学講演)
- 30 金 特別時間割②(6月2日まで)  
教育実習打ち合わせ
- 31 土

